

不動明王并八大童子

大仏師法眼和尚位康円 絵仏師法橋上人位重命
文永9年11月21日(1272年)胎内願文による

文永9年は、元の大軍が大挙して来襲して来た2年前にあたる。胎内願文には『謹んで当寺の伽藍に安置して内外の魔障を除かんと欲す』とある。

欲除内外魔障



指徳童子 阿耨多童子 烏俱婆譚童子 制多伽童子 不動明王 矜羯羅童子 清浄童子 恵喜童子 恵光童子

当山オリジナルの
カード型

御守

開運厄除

(御影の御守です)



奉安

重要文化財

●六角堂（不動堂）には、鎌倉時代の
大仏師・運慶の孫の康円作の『不動明王
ならびに八大童子』が本尊としてまつら
れております。旧国宝現国指定の極めて
貴重な重要文化財であります。

●このお不動様のように八大童子を
従えて居られるのは、関西では高野山
にある運慶作と、関東では当山の康円
作と日本にわずか二体だけしか残って
おりません。

●同一作者によって製作された『不
動明王ならびに八大童子』が現存して
いるのは当山だけです。

お不動様
月例御縁

28日 午後2時より
御開扉護摩厳修



江戸札所
三十二番

祈願寺

世田谷観音

東京都世田谷区下馬4丁目9番4号
電話 (3410) 8811番